

## 第6学年 総合的な学習の時間（人権）学習指導案

1 主題 共に生きる ～人権が尊重される平和の実現～

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

人々の命・人権の大切さ、平和の尊さ、戦争の悲惨さを理解し、差別解消に向けて行動し、自分たちで平和を実現していこうとする態度を育てる。

4 指導計画

【 】 普遍的な学習のテーマ [ ] 個人人権課題名

### 主題に関わる日々の活動

#### 朝のスピーチ

朝の会で、1分間スピーチの機会を設け、聴く力・話す力を育成する。また、互いの思いを共有させる。

#### 今日のキラリさん

#### GIO プロジェクト

友達のよいところや頑張っているところを学級全体で称賛し、自己肯定感を高める。また、一人一人を大切に認め合う態度を育成する。

#### なかよし班活動

毎週火曜日に、異学年交流活動を行い、自分たちで活動や掃除内容を決め、他の学年と交流する中で、人を思いやり、人のために動く気持ちを高める。また、自分たちで人権尊重の学校をつくっていくことの重要性を理解させる。

#### アウトプットカード

毎週末の宿題で、教科を問わず、学習した内容について、家庭で保護者に伝える機会を設け、学んだことを自分の言葉で伝える活動をする。そして、保護者（大人）の意見や思いに触れ、新たな考えや課題を気付かせる。

### 主題に関わる人権学習

#### これまでの学習

##### ○学級活動

「インターネットと生きる」

〔インターネットによる人権侵害〕

1 時間

##### ○道徳科

「人権獲得をめざして」（ひかり）

〔同和問題〕4 時間

##### ○総合的な学習の時間

「中原さんから学ぶ同和問題」

〔同和問題〕1 時間

「めぐみ」

〔日本人拉致問題〕1 時間

「SEED なやみのタネ」

〔外国〕1 時間

「十六地蔵尊・地域の方に学ぶ」

【生命・平和の尊さ】2 時間

#### 現在の学習

##### ○総合的な学習の時間

「十六地蔵尊 平和を伝える」

【生命・平和の尊さ】3 時間

（本時2/3）

#### これからの学習

##### ○総合的な学習の時間

「学びをアウトプットしよう」

【生命・平和の尊さ】2 時間

##### ○学校行事

「十六地蔵尊法要」

【生命・平和の尊さ】2 時間

### 主題と教科等との関連

#### ○国語科

「模型のまち」

【生命・平和の尊さ】

#### ○道徳科

「ヒバクシャからの手紙」

【生命・平和の尊さ】

#### ○学級活動

#### ○総合的な学習の時間

#### ○児童会活動

「貞小いじめ・差別防止委員会活動」

【共に生きる】

#### ○社会科

「今に伝わる室町文化」

「全国統一への動き」

「江戸幕府と政治の安定」

「日本とつながりの深い

国々」

「地球規模の課題の解決

と国際協力」

【生命・平和の尊さ】

#### ○体育科

「タグラグビー」

【仲間づくり】

#### ○学校行事

「アイヌ文化を学ぶ」

【アイヌの人々】

## 5 本時の学習

(1) 目標 登場人物や地域の方の思いに共感することで、人々の命・人権の大切さ平和の尊さや戦争の悲惨さを理解し、自分たちで平和を実現していこうとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 生命・平和の尊さ

(3) 展開

学 習 活 動	指導上の留意点
1 「平和に生きる」という言葉のイメージを共有する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時の学習を振り返る。</li> <li>○ 「平和」「生きる」の言葉について考えさせる。</li> <li>○ 本時の学習の方向付けをする。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">十六地蔵尊が心から願うことは何だろう。</div>	
2 動画を見て、感じたことを伝え合う。 ・ 命を落とした無念さや戦争への憤りについて発表する。 ・ なぜ、戦後80年経った今でも、1月の法要や廻り踊りが続いているのかを考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 戦争や人権侵害は、生命や自由を脅かす問題であることをおさえる。 ①</li> <li>○ 登場人物や地域の方の思いに共感させ、自分の思いを伝え合い、考え合えるようにする。 ③</li> </ul>
3 十六地蔵尊が心から願うことを考える。 ・ グループで考え、自分の考えを深める。 ・ 一人一人の命や人権尊重の大切さを伝え合う。 ・ 今ある人権問題解決への思いをつなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 6年生の今の自分に、十六地蔵尊が何を望んでいるかを考え合い、深め合えるようにする。</li> <li>○ 平和に生きるためには、一人一人が大切にされなければ実現できないことに気付かせる。また、すべての人の人権が尊重されて実現されるものであることに気付かせる。</li> </ul>
4 今後、自分はどうしていきたいか、考えや思い、本時の感想を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平和に「共に」生きるために必要なことを考えさせる。</li> <li>○ 自分の生活を振り返り、身近にある人権問題をなくしていくための行動をみんなで起こし、平和な世界を実現するための意欲を高める。 ②</li> </ul>

(4) 評価

- ・ 人々の命、人権の大切さ、平和の尊さや戦争の悲惨さを理解することができたか。 【知識的側面】①
- ・ 身近にある人権問題をなくしていくための行動をみんなで起こし、平和な世界を実現するための意欲を高めることができたか。 【価値的・態度的側面】②
- ・ 登場人物や地域の方の思いに共感し、自分の思いを伝え合うことができたか。 【技能的側面】③